

主人公

1月号 文責 久保茂樹

安堵中学校 校長通信 2022(令和4)年1月7日(金)



2022年「やり抜く力」が鍵となる！



新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えた時、みなさんは何をしていましたか…。私は毎年、なぜか生まれ変わったような…昨日までの自分とは少し違っているような新たな気分になります。(だからといって、実際は何も変わらない自分自身そして年末年始のドタバタですが…)

今回は、始業式で話した「やり抜く力」について、お話しします。
「やり抜く」「やり遂げる」という言葉には、私自身もそうですが、「しんどい」「つらさがともなう」など、負の要素を思い浮かべることがあります。でも、自分の好きなことや興味のあることだと簡単にやり抜く、やり遂げることが出来ることも知っています。ゲームやスマホ、音楽を聴いていて「いつまで…」と言われたこともあるでしょう。では、避けて通れないタスク(仕事、勉強などのやらなければならぬこと)についてはどうしたらよいのでしょうか？



「グリッド(やり抜く力)研究の第一人者」と言われるアメリカの心理学者アンジェラ・ダックワース教授は、たくさんの成功者と呼ばれる人々にインタビューし、研究した結果、人がそれぞれの分野で成功し、偉業を達成するには、才能や IQ よりも「やり抜く力」が重要であるということを科学的に突き止めました。

「やり抜く力」を強くするステップは次の4つだと著者は記しています。①から④へ



- ①興味・・・まずは好きなことから始めてみる→大切なこと→やるべきことに関心を拡大
- ②練習・・・目標+弱点→克服のための確かな練習 時間の長さ < どう練習するか
- ③目的・・・目的意識=興味を持ち続ける源 面白い+他の人々のためにも役立つ
- ④希望・・・困難に立ち向かうための「粘り強さ」の源 成長思考を持つ+楽観的に考える

新年早々、難しい話をしましたね。しかし、新しい年を迎えた今だからこそ、「今年はこんな私でありたい」と声高らかに誓ってみても良いのではないでしょうか。コロナ禍にあっても、より良い成長を遂げたい、充実した1年間にしたい、そして誰もがその思いに向かって突き進める安堵中学校でありたいと思います。

今年も着実に一歩一歩…
前進していきたいものですね！キラリ☆



2. 自覚しにくい「ヤングケアラー」って何？ お手伝いの延長ではない問題

最近よく耳にする言葉にヤングケアラー（ケアを担う子ども・若者たち）というものがあり、大きな社会問題にまで発展しています。私たちの国では正式な定義はありませんが、概ね「家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子ども」を指しており、年々増加しているというのです。

今、みなさんは義務教育の真っただ中であり、やがて社会で自立するための力を養う大切な時期です。安中生の中にもこうした問題で悩みを抱えていないか心配しています。

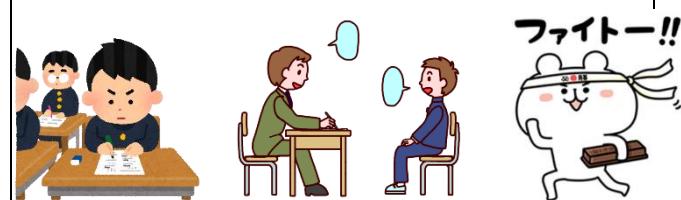
家のお手伝いとは大きく異なる人権の問題で「私さえ我慢すれば…」という
ものでは決してありません。独りで悩んでいないで、いつでも相談しに来て
欲しいと思います。（身近な先生に声をかけてくださいね！）



3. これから予定（令和4年1月～2月中旬）

1月 7日（金）始業式	2月 1日（火）全校集会
10日（月）成人の日	新入生保護者説明会（午後）
11日（火）全日授業開始、給食開始 専門委員会	6日（日）県内私学入試 1日目
12日（水）HIRAKU学習	7日（月）県内私学入試 2日目
13日（木）学力診断テスト（3年） 中央委員会	10日（木）県外私学入試 1日目
18日（火）県内私学出願（3年）	11日（金）建国記念の日
20日（木）スキー実習（1年） 職業講演会②（2年）	県外私学入試 2日目
21日（金）スキー実習（1年）	14日（月）特色選抜出願
24日（月）県外私学窓口出願（3年）	16日（水）授業参観・学年保護者会（2年） 学校保健委員会
25日（火）県外私学Web出願（3年）	18日（金）特色選抜 1日目
27日（木）お話の会ねこじゃらし（1・2年）	19日（土）特色選抜 2日目
31日（月）授業参観・学年保護者会（1年）	

※ 警報等が発令された場合や感染症の状況等により急遽予定を変更させていただくことがあります。



4. 保護者の皆様へ

明けましておめでとうございます！ 本年もどうかよろしくお願ひいたします！



上の予定表を見ても、3年生の進路に向けた動きが慌ただしいことがわかります。生徒が抱えるプレッシャーもさることながら、保護者におかれましても、年末年始は何かと気をもまれたことだと思います。また、年始には新たな新型コロナウイルスの変異株が流行の兆しをみせていることから、健康管理にも随分と気を遣わっていたのではないでしょうか？

全生徒が1年間の総仕上げに向かう今学期、私たち職員も保護者の皆様
と同様に、生徒たちの良き理解者そして力強い応援団として最後まで
取り組んでいきたいと思います!!

